



国総研資料第 1285 号「空港舗装の応急復旧に用いる 常温アスファルト混合物の性能評価方法の検討」 を刊行します

本研究では、空港舗装の応急復旧に用いる常温アスファルト混合物の塑性変形抵抗性と施工面との接着性が、加熱アスファルト混合物と同程度であることを評価するための方法を検討しました。

塑性変形抵抗性を評価する方法として、降雨がない状況を想定した常温ホイールトラッキング試験と降雨時の状況を想定した常温低速ホイールトラッキング試験を選定し、接着性を評価する方法として、せん断試験を選定し、加熱アスファルト混合物と同程度の性能であることを評価するための試験条件と評価指標をまとめました。

<目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 本研究の性能評価に用いる試験方法の選定
- 第 3 章 本研究に用いる常温混合物の選定
- 第 4 章 塑性変形抵抗性の評価方法に関する検討
- 第 5 章 施工面との接着性の評価方法に関する検討
- 第 6 章 まとめ

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1285.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港施設研究室

主任研究官 河村 直哉

TEL : 046-844-5019

E-mail : ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp